



鴻巣西中通信

学 校 だ よ り

鴻巣市立鴻巣西中学校
鴻巣市大間1161番地
令和2年10月1日

第6号

敗れることで終わりを告げられること なかった3年生の無念さを晴らす ~新人体育大会班大会から~

校 長 服 部 幸 司

先週9/24日(木)、25(金)、26(土)、そして28(月)と、台風12号ときまぐれな天候に悩まされながら新人体育大会北足立北部班大会が行われました。保護者の皆様には、我が子のため、チームのためとは言え、お弁当づくりや引率の協力、大会運営について温かく見守ってくださる等、有り難く思っています。

大会期間中は、たのもしい西中生を目の当りにしました。「誰もが緊張する初戦、第3ピリオドまで負けていたものの第4ピリオドで逆転勝ちした男子バスケット部、続く試合も大差をひっくり返しそうな第4ピリオドの攻撃で、最後まで決してあきらめない姿が見事でした。」「快進撃で準決勝まで駒を進めた女子バスケット部、ベンチメンバー全員が出場し、全員が得点できるというチームはそうはありません。」「団体戦、いきなり昨年度優勝校を倒したものの4位に甘んじ、悔しがった女子卓球部」「予選3戦を何れも接戦で勝ち抜いたものの3位、県大会出場までもう少しだった男子卓球部」「高円宮杯での3年生の戦いぶりを引き継ぎ、他校の目標になりつつあるサッカー部はベスト4」「挨拶や礼儀、マナーは手本となる野球部は、相手打線を封じ込め、果敢に攻めたものの惜敗」「男子400mリレーで鴻巣市を制し、他の種目でも多くの県大会出場を勝ち取った陸上部」「いつも楽しそうに練習する女子テニス部は、試合を通して、これからの取組が変わってきそうです。」「顧問、コーチの熱心な指導を受け、力をつけてきている男子テニス部は自立が目標」「外練習でも活気ある練習を続け、確実に強くなっている女子バレー部」「剣道部男子は初戦全勝、続く試合も強敵北本中に気持ちは負けていなかったと聞きます」そして、最後に剣道部女子、試合会場に入るなり、ピンと張り詰めた雰囲気、胴着を着て背筋を伸ばし竹刀を左に置いて正座、試合を見つめる女子生徒の背中が見えます。どこの学校の生徒だろう、強い学校は違うな、と思い近付いていくと、その四つの背中に垂れる真っ赤な帯に刺繍された文字は「鴻巣市立鴻巣西中学校」だったのです。4敗1分け、の敗戦の後でもこの学ぼうとする姿勢。初心者で入部した生徒たちが、いつ、このような所作(しよさ)、佇まい(たたずまい)を身に付けたのか…



コロナ禍の中、知恵と工夫を凝らし、生徒のために大会を運営する先生方に深く感謝するとともに、仲間を信じ、最後まで生き生きと、しかも西中生としての誇りをもって奮闘する1、2年生の姿を見て、改めて、敗れることで終わりを告げられることなかった3年生の無念さを想像し、そのことは決して忘れずに卒業式を迎える、と静かに誓ったのです。